

ふちゅう歴史散歩 Vol.125

ツクサの 摺り染め



ツクサで摺り染めた布



ツクサ (ツクサ科ツクサ属)

ツクサは、6月から9月に小さな青い花を咲かせる一年草です。日の出と共にきらきらと朝露に輝いて開花するので露草という名がついていますが、奈良時代の歌集である『万葉集』では、「色のつく草」「着き草」という意味で月草と呼ばれ、古くから花卉が青色の染料として使われてきました。

令和2年には、正倉院宝物の科学的分析により、巾着型の布片である細布香袋残欠に描かれた小さな鳥や花、草の色に、ツクサが使用されていたことが初めて分かりました。

ツクサでの染め方は、花を押しついたり、花の汁を布に摺り付けて染める摺り染めと呼ばれるもので、色落ちしやすいことから、『万葉集』では、はかない命やうつろいやすい心に例えられました。また、高度な技術が必要とした浸し染めなどの染色と異なり、大きな布全体を染めることは難しい方法でしたが、自然の色をそのまま布に移すもので、誰にでも青色を楽しむことができる染め方でした。

ツクサが可憐な花を咲かせるこの季節に、昔ながらの摺り染めを楽しんでみてはいかがでしょう。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

「輝け!自分らしく」

高校生編 その82



投稿者(文と写真)

上下高校2年
時元 隼くん

今回、私たちは「輝け!自分らしく」のテーマのもと、2年ぶりの文化祭を成功させることができました。私は生徒会執行部として文化祭を支える一面も多く、大変なこともありました。執行部は全員参加のクイズ大会を企画し、エピソードや特徴から先生の名前を答える「先生当てクイズ」を出しました。当日まではどうなるか不安でしたが、やってみると生徒も先生もみんなが楽しんでくれました。上下高校は人数が少ないのですが、それが先生との距離が近いというメリットになっています。普段から気軽に話や相談をしているので、先生当てクイズも全員で盛り上がることができました。また、2年生としてはお笑いあり一発芸ありの

創作劇をやりました。限られた時間の中で、台詞を覚えたり、大道具や小道具を作ったりとクラス全員で団結して準備しました。当日は緊張気味で待機していましたが、本番ではステージで生き生きとした姿で演技できました。会場中に私たちの力を感じてもらえたと思います。

この文化祭を通じて感じたことは、クラスや全校で協力し合い、助け合って1つの目標・行事を達成することの素晴らしさです。これからも、どんなにしんどいこともお互いが声を掛け合って励ますことで、元気になって頑張っていこうと思います。



文化祭のポスター

府中市 R C C ラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) R C C ラジオ (1530KHz)

放送日	放送内容
9月6日(月)	子どもの作品「上下中学校」
9月13日(月)	企業・起業者紹介「株式会社 ヤスタ」
9月27日(月)	企業・起業者紹介「有限会社 デイズ」

3年目に
突入!

ラジオでも
聴ける!

公式 SNS
facebook

スマホアプリ
radiko (ラジオ)

府中市メール配信
サービス

